

リーディングDXスクール事業【実践事例】

鳥取市立若葉台小学校（鳥取県）【指定校】

【取組内容】 準備学習を取り入れた探究的な学習の過程

6年  
国語

単元名「相手や目的を明確にして、すいせんする文章を書こう」第4時（全6時間）

本時のねらい：推薦文を友達と推敲し書き上げる活動を通して、考えが伝わるように情報を引用したり図表を用いたりするなど書き表し方を工夫することができる。【思考・判断・表現】

家庭



準備学習として、グループごとのGoogleスライドに自分なりの推薦文を書いてみる。

情報の収集

学校



「準備学習で文章を書いてみたときに困ったこと」を出し合いながら、解決したい課題を見出し、自らの課題意識をもとに子ども達主体で学習のめあてをつくる。

課題の設定



よりよいパンフレットとなるように、Googleスライドの文章を互いに読み合いながら修正点をグループの友達と話し合い、推敲する。

情報の収集

整理・分析

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

鳥取市立若葉台小学校（鳥取県）【指定校】

## 【取組内容】 準備学習を取り入れた探究的な学習の過程



話し合ったことをもとに、各自がスライドを修正する。

まとめ・表現

学習前のスライドと学習後のスライドを比較して学んだことを振り返ることができるようにする。

振り返り

**準備学習**により、**一人一人の課題意識**をもとに**課題を設定**することができた。本時のねらいの達成に向けて、推敲する活動の質を**協働的な学び**の中で高めるためには、推敲に値する内容の文章にする必要があることや、そのために**単元全体のゴールイメージ**や**成果物の具体について教師と子ども達が十分に共有**することが大切であることを確認できた。

